

櫻花爛漫たる平の公園花の「トンネル」の新川堤

原色版エハガ

キを御活用下さい

これ平町の紹介

宣傳で有ます

發行元 佐々木商店

取次販賣各所に在

赤心堂

病院

平町田町

電話四七五番

體器 關内藥局

電話四〇番

生徒募集

和服一般教授

持設夜間教授

生花茶ノ湯

作法隨意

自炊ノ便アリ 阿部裁縫塾

電話二四六番

釀造元

清酒 鶴仙

石城郡平窪村

松吉屋本店

電話二四二番

四月二十二日午後六時 會場平劇場
講演大越中佐に就て 植竹源太郎先生
大越中佐銅像獻金 大合唱音樂會
唱歌落花の譽發表

出演者

サブラノの名手 富士野徳子 女史

日管楽部レコードの吹込者 二村定一 先生

代表的テノール 吉野八重子 嬢

童謡の新進唄手 伴奏指揮 明石 泰 氏

主催 磐城和洋音樂會
後援 平各新聞社
全 郷土文化會

内容設備を改善して

お待ち申してまます

御入浴も御隨意です御散歩の折是非從
來同様御運び御風味の程を御願致します

親切と勉強

牛豚 氷 石川亭

田町 電話四三番

小店員募集

十二歳以上数名

「經驗の有無を問はず誠實熱心なる奮闘
兒を優遇す」

鹽元賣捌物雜貨商

境屋 久野柳助

平町一丁目 電話一五〇番

内科 小兒科 花柳科 (需應院入)
藤沼醫院
電話四五七〇番

貯金獎勵に就て

今更ら言ふ迄もなく人生最大の幸福を得んとするには
零碎よりの貯金に待つより外はないと思ひます。弊店
は皆さんに貯金を御奨めする意味に於て左の方法を提
供致します

- 一、酒二合以上一升以下現金にて御買上の御方様に對
し弊店の引換券一枚差上ります
- 一、酒以外の品物にても同様に引換券差上ります
- 一、空徳利御邪魔の時は御子供さんに御届け下されば
一本につき引換券一枚差上ります
- 一、引換券拾枚御持参の御方様には御苦勞賃として更
に又引換券二枚差上ります

貯金方法

- 一、引換券拾枚以上たままり弊店へ御持來下されば郵便
局から局員が出張致しまして領收印を押して貯金通
帳を御本人に御渡しするのてあります、一日何回
てもかまいません
- 一、引換券を利用して簡易生命保償に加入する事も出
來ます
- 一、滿拾貳歳の人か簡易保償にはいり一ヶ月十錢つゝ
かければ終身なれば六拾貳圓貳拾錢とれます
- 一、終身の拾年拂込なれば貳拾六圓六拾錢とれます
- 一、拾五年拂込なれば拾五圓五拾錢とれます
- 一、貳拾年拂込なれば拾貳圓參拾錢とれます

- (養老なれば)
- 一、貳拾年滿期 貳拾參圓貳拾錢
- 一、貳拾五年滿期 二十九圓七十錢
- 一、三十年滿期 三十六圓七十錢
- 一、三十五年滿期 四十二圓三十錢
- 一、四十年滿期 四十七圓九十錢

尙右の外五年以上掛けたものは保險金の外に別戻金が附きます
其の外据置貯金も有ますから委しい事は局員の御方と
御相談下さい

渡しに舟

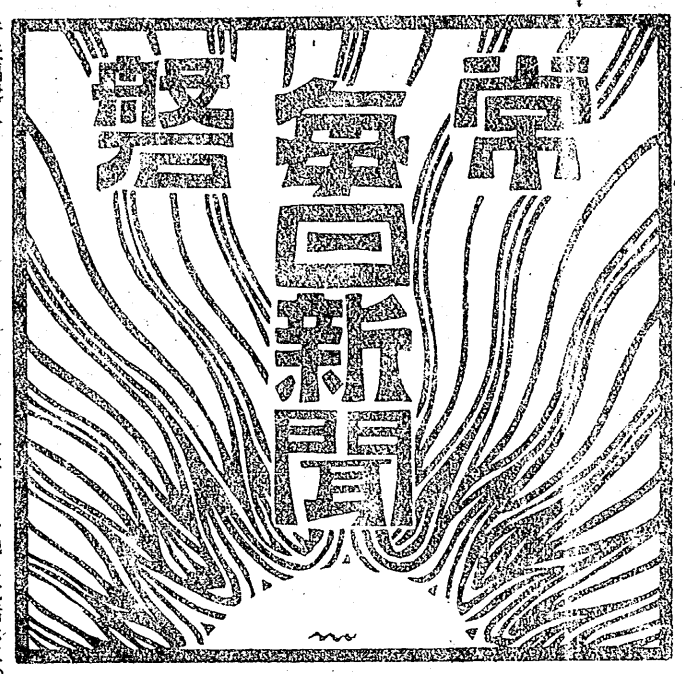
發表の日よりいつまでも實行致し
ます
紺屋町 電話六五番

玉川屋酒店

美くしく

- 西洋草花種子
- スチートビー、矢車草
- 勿忘草、アスター
- その他五十數種入荷致
しました是非早くお
求め下さい
- 一袋金拾錢

目丁四町平
ヤトモツマ
部子種藝園



刊夕日六十月四

常警論壇
減び行く
農村を前に
在京四倉仙次郎

けれども元來農民運動なるものは商工業者を相手として之を討ち亡ぼし又は一般社會を相手として其秩序を破壊せんが爲めのものでないものであるから結局は商工業者と併立互致し手を携へ相俱に一般社會經濟の健全なる發達の爲めに働き得べき状態を造り出す事を目的として行はれるものなるに外ならないものである。又

一般社會に對しても消費者の利益と生産者の利益との好い調和した状態を造り上げて、社會の人々が皆相樂んで業を営み生活を爲し得べき圓滿なる状態を招來することにあるのである。農村運動は實に斯の如き大きな社會的調和を終局の目的として行はるゝものであるけれども、然もその終局の目的の達せらるゝ以前に於ては運動の道行きとして一時對商工業の關係に於て又一時對都市住民の關係に於て一種の鬭争的運動となることあるやも計り難いのである。然し此の運動の鬭争的色彩

一冊の代金で
御希望通りな

五冊の雜誌が
自由に讀める

川崎巡回文庫

電話六三〇番
(申込次第規則書進呈)

發行兼編輯人 川崎文治
本社下町番地(電話六三〇番)
印刷所 東京毎日印刷行

平全町は海

本社主催の行燈行列……盛況を見んとする人出に素晴らしい賑ひを呈す……

評判に評判の輪を掛けて各方面より非常な期待を受けて居た本社主催の懸賞廣告「行燈行列」は一昨夜六時から開催された、先づ参加行燈に對する出場

合圖の

煙花を一發打ち揚げればいの一審に研町佐々木商店の行燈が同家に先祖より傳はる定紋付きの陣羽織りを一着に及んで鳥打帽を冠つた武者裝束凛々としき青年に擔がれ新川端に到着、夫れ行燈が来たといふので附近の人々が走せ集るをキツかけに

續いて

山田屋商店伊藤興業部、夫れに佐々木喜平氏の文化住宅をあらわした大行燈、イタミ樽を模した松本桶店、それから植頭商店、三井呉服店のホロ蚊張等が續々と集り新川端の櫻と其美を競ふ頃白銀町の花澤菓子店からの大きな「のんきな父さん」が御免

御免と

群集を分けつゝ御出場に及んで萬遍なく愛嬌を振りまいたは大喝采、頃しも時分はよじと底抜け屋台からは笛太鼓に鐘迄和して賑やかな囃子が人の心をいやが上にも唆り立

各町の雑踏

萬歳の聲起る
本町通りには人の山
行燈が研町を材木町に曲る頃には待ち構へて居た觀衆が「ソラ来たッ」といふので轟めき合つての大評判、延々としてイッ果つべしと思はれぬ

行列を

見て「素晴しい催しだ」と舌を巻く、行列は賑々しく進んで銀治町から南町に至れば途中から合した行燈や假裝隊も多く夫れに山崎合名會社や中長鋸店、高木屋青果店、有聲座を始めとし其他が思ひ々に振り撒く宣傳ビラは時

新川端は書をあざむく

て後から後から集る行燈に新川端の間は全く追はれて書をあざむく明るさに
身動きももならぬ人の山、斯くて二回目の煙花仲空に轟ろき本社名を鮮やかに染め抜いた旗を露拂ひと爲し底抜け屋台を先登に續いて潑刺たる目出鯛を頭に造り付けた本社の行燈が先導役を承り夫れから各行燈から長橋町へと繰り出した

飛び散

りおまけに草野染工場の飛行器行燈が爆音勇ましく五色の紙片をパツ／＼と飛び立たせて見る人の度ぎもを抜き「成程考いたものだ」と讚嘆せしめる後からは勇屋履物店の大きな下駄が獨りて歩ゆむ夫れから新川町に突き當つて五丁目に出で本町通りを

西方に

向へば岡田牛乳店の牛乳瓶が躍り出し鶴屋の赤いポストに足が生いてリン／＼と鈴を鳴らす山城屋の「のんきな父さん」がビカ／＼豆電氣を灯して大きな下駄が履き惜いカヨロ／＼とよろめけば西村屋藥局の寫眞器行燈が是れを寫したげな風情、かと

思ひば

玉よしの行燈はお髯の紳士が美形との



毛髮の艶出し法

毛髮の清潔が大切でありますが、洗ひすぎると脂肪性を取り過ぎ却へつて艶を失

新川端の

行燈の飾る

本社主催行燈行列の参加行燈は月二回位洗ひ、日常は結髪の際にブラッシュをかけ、梳櫛をかけて埃をつけて置かないやうにいたします洋髪の方でも地肌植物性油を時々おつけになります毛があらびます。癖直しをよくなさる事もよい方法で摺つた胡麻を糠袋に入れ

新川端の

行燈の飾る

ひますから、脂肪質の毛でも月二回位洗ひ、日常は結髪の際にブラッシュをかけ、梳櫛をかけて埃をつけて置かないやうにいたします洋髪の方でも地肌植物性油を時々おつけになります毛があらびます。癖直しをよくなさる事もよい方法で摺つた胡麻を糠袋に入れ

列車の顛覆を企つ

平郡線にて

十四日午後九時三十分磐越東線小川郷發平第四四九四號旅客列車が同四十分頃赤井驛構内に入らんとした際、白二個を置いて列車の顛覆を圖つたものと機關手が發見大高赤井驛長に申報したので直に所轄署へ告發した

實弟殺し

求刑懲役三年

石城郡好間村小田炭礦社長小田吉次の兄小田吉松(七)

女のミイラ

珍しい展覧會

南米ペルー國の大統領の好意で商工省の影山知二氏が

持つて来た南米産ミイラ五個は繩付の武士や孕み女子供などの天然ミイラで豫て全國各都市に巡回公開して非常な評判となつたものであるが今度いよいよ十七日から三日間南米事情研究会主催平町三日刊新聞社後援の下に藤田裁縫女學校で公開することとなつた五個のミイラは何れも千三百年前ブレインカ王朝時代に帝王に殉死のため生き埋めになつた人々で頗る貴重なる學術參考品教育資料であるため總て帝國大學に寄附の約束あるものだが主催者は此の世界的珍品を世人に觀覽せしむると同時に日本の

行燈審査

入賞者を定む

参加行燈の審査は既に金成泉一郎、高野秀松、草野順平、山崎清三、松本貞雄、諸橋守次、の各審査員が夫々採點をしたが十九日午後七時より川崎本社長宅樓上に於て審

高女校長

縣下の

縣下高等女學校協議會は櫻井警女校長番時幹事の下に今十六日午前八時より午後四時迄磐城高等女學校教室に於て開會

以上六校長出席十六年度經費豫算及修學旅行に關する意見總取縣下の体育的競技に關する件其他を附議する筈である